



今月の話題：連日、報道された台風15号の被害状況は全く目を覆うばかりの惨状であるが、気の付くことは耐震性向上のための屋根材の軽量化が弱点となったのではないかと、垂木がすべて吹っ飛んでいる事が示すその止付け工法の弱点である。地震でパラパラ落ちた天井材と同じような問題が露呈したのではない。又、伝統的な雨戸の効用を軽視した点など、再考すべき点が多々あるように思われる。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・拡大理事会を12月6日(金)16:00~開催、於東大松村研究室。引き続き同日、18:00よりサーツ忘年会開催、於東大農学部弥生キャンパス内「アブルボア」の予定。

□ 建築部会：(岡本直 記)

・9月の建築部会を9月13日(金)に開催しました。その内容やその後の経緯を中心に報告致します。

1)9/21 東京都マンション耐震セミナー(講演申込者数; 180名以上、相談件数; 15件)(サーツ共催) 「大地震によるマンション災害と備えー近年多発する地震から振り返るー」講師:小鹿紀英氏、「大地震に備える! どう進めるのか、マンションの耐震診断と補強」講師:岡本直、川尻禮郎氏(鶴川6丁目団地管理組合) 「個別相談会」は丸山和郎氏がコーディネートし、サーツ会員15名が協力。マンション管理組合支援事業部報告を参照)

2)100年マンションを考える

・人生100年時代でもあり、100年マンションについて様々な立場から意見を発信することがサーツとして意味があると思える。企画WGにおいても意見交換を行うが、建築部会としても意見をまとめたらどうか(安倍)との提案あり、次回以降も検討を続けたい。

・モンゴルの集合住宅の断熱改修、耐震診断について8/27~9/3に亘り、安部重孝さん、松本年史さんがモンゴルに出張し、シンポジウムを開催した。同行された国土交通省住宅局総務課国際室から「モンゴルの集合住宅の断熱改修・耐震診断に対する我が国からの技術提案に高い関心!」との標題で9/11にプレスリリースされた。

・9月の話題提供について

呉東航さんから世界遺産登録の中国の歴史的建造物(福建省 円楼など)を紹介された。紹介のあったユニークな形状の建築群がどのような歴史的背景のなかでつくられてきたのか、中国出身の呉さんならではの解説で中国の歴史、文化について貴重な知識が得られた。

○次回部会予定:10月16日(火)17:30~19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・現在、林野庁委託事業・デベロッパー「開発者」等のためのCLT講習会・主催建築技術支援協会、協力日本CLT協会で開催中である。旭川9/20、仙台9/25が終了し、今後準備中の講習会は、奈良10/4、伊勢10/15、神戸10/24、高知11/6、福岡11/20、東京令和2年2月、に実施日を予定し、部会員が手分けして準備運営に当たる。

○次回部会予定:10月3日(木)18:00~20:00

ショートスピーチ:発表者・テーマ共に未定。

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・高齢年マンションに居住中の高齢居住者の多くが、体

の不調や家族の疾病を契機に悩みを持つことが増える。建物の老朽化や管理組合運営困難化の問題で不安があるとなおさらである。一部の郊外マンションでは、団塊世代居住者が浮足立ち転居に走ったため売却相場が暴落したと聞いて残念に思う。今大事なことは、築50年程度の建物でも適切に維持管理されていれば、まだ十分に使い過大な維持管理費も掛からない、昨今相次ぐ大災害にも十分耐えられる、まだ資産価値を活かせる余地も残っている、等々の点に自信を持ち管理組合全体で認識を共有することであろう。サーツの力が期待される!

折しも、医療福祉関係者と行政が“在宅医療・在宅介護の一体化施策”を本格化させる状況は、郊外団地等にあっても、高齢単身世帯や老々介護が在宅で、これまでよりも家族や親族の負担を増やさず対応できる社会になる(する)という大政策転換であると期待したい。2000年に始まった“介護保険制度”の活用が先進諸国よりやや遅れ気味ながら、なんとか間に合いそうと期待される。

○次回部会予定:11月11日(月)18時~

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・9月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況
1)新規引合いは先月から大きく変わり3件となりました。(上鷲宮改修設計・南大井建物診断・港区新橋建物診断)なお、上鷲宮の改修設計では、長期耐用改修を目指し、理事会勉強会開催も計画しています。

2)今年度、新規受託は(すずかけ台建物診断調査・北区浮間工事監理・西東京市工事監理・東陽町防火設備検査・上鷲宮建物診断)の5件。9月10日の拡大理事会での今期決算見通しでは、来期への繰越決算案件が多い分、今期決算は目標達成が苦しい状況にあることを報告した。

・その他の連絡事項:1)'19年度東京都共催「マンション耐震セミナー」・個別相談会9月21日に終了。建築部会と合同で、6ブースの相談コーナーにて15組の相談対応をしました。1組30分の時間をオーバーしたブースもありましたが、相談員メンバー皆さんの対応には感謝されました。2)19年度文京区公共施設維持管理職員勉強会への協力支援 終了

9月24日(火)、文京区施設保全課職員31名を対象に「諸施設の日常点検~修繕の要否判断のポイント」について、パワーポイントによる講演を行いました。

○次回部会予定:11月11日(月)18:00~

今回は集合住宅部会との合同開催の予定です。

□ 建築技術誌10月号(9月17日発売)サーツ欄掲載記事

・伊藤誠三:恵まれた出会いで心に刻まれた言葉

・柳川 裕:(仮称)JR東日本横浜駅西口開発ビル

□ 余滴:年ごとに足遅くなる墓参り 捷三郎